



新型コロナウイルス感染症研修会(令和2年8月7日)

# 人材と資材の供給支援

---

船橋市

# 1. ミッション

---

# 北総育成園との関わり

施設区分: 障害者支援施設  
定員: 75人定員  
利用者数: 入居者70人  
(船橋市援護者47人)  
開設: 昭和49年  
設置者: 船橋市  
運営法人: 社会福祉法人さざんか会  
(H18年度から指定管理者制度導入)  
利用者の居室は全て個室



# 人材と物資の供給支援

クラスタの発生！

介助スタッフの感染

施設内療養

施設利用者の生活はどうなるのか？

ヒトとモノの支援が必要

## 2. 活動実績

---

# 人材の供給支援

	派遣人数	派遣期間
第1班	事務2名 介助3名 計5名／日	R2.4. 2～4. 6
第2班	事務2名 介助3名 計5名／日	R2.4. 6～4.13
第3班	事務2名 介助3名 計5名／日	R2.4.13～4.20
第4班	事務2名 介助3名 計5名／日	R2.4.20～4.27
第5班	事務2名 介助3名 計5名／日	R2.4.27～5. 4
第6班	事務2名 計2名／日	R2.5. 4～5.11
第7班	事務2名(日替わりで実人数は4名)	R2.5.11～5.14

派遣人数 29名(※第6班の職員は2回目の派遣のため)

この他、保健師3名、看護師4名の派遣を行い、市としては計36名の職員派遣を行った。

# 業務内容（事務スタッフ）

---

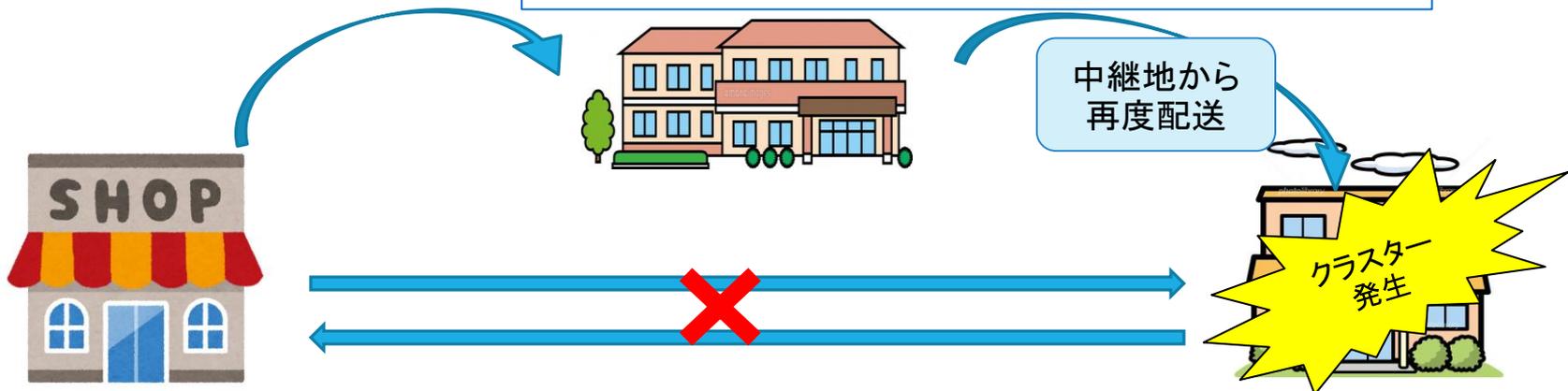
- 物品管理（数量管理・物品対照表の作成）
- 物資発注業務
- 物資買い出し
- レッドゾーン以外の清掃・消毒
- 廃棄物排出（感染性・一般）
- PCR検査対象者の車両誘導
- 利用者食事受け取り
- 代替用防護ガウンの作成



# 周辺業務

## ◆物資の搬入に支援が必要

昼食・夕食⇒なずな工房へ配達  
お茶⇒神代小学校(船橋市職員宿泊先)へ配達  
防護具・衛生用品等⇒船橋市役所へ配達



## ◆ゴミ出し、買い出しなどにも支援が必要

# 業務内容(介助スタッフ)

---

- 食事の配膳・下膳
- 服薬管理
- 清拭
- 排泄介助
- 館内清掃
- フロア見守り



# 物資の供給支援

---

## ○クラスター発生時の施設の物資在庫

ガウン50着、マスク2週間分、消毒液3週間分

## ○3月28日船橋市から物資配送

ガウン500着、サージカルマスク2,000枚(40箱)

N95マスク100枚(10箱)、手指消毒液10本、

使い捨て手袋2,000枚(20箱)、ゴーグル50個、

キャップ500個、クロス3箱

# 使用した主な物資

品目	使用量
防護服(ガウン)	3,502着
防護服(タイベック)	70着
サージカルマスク	4,720枚
N95マスク	800枚
消毒液	309本
使い捨て手袋	22,700枚
ディスポキャップ	2,500枚
フェイスガードなど	618個

様々な規格の総合計。  
この他に、ビニール袋で  
の手作りガウンも使用



# 北総育成園に残してきた物資

全員陰性確認後、再び陽性者が出たときに備えて施設に備蓄した物資。  
20人程度の職員が3日程度使用する分を想定。

品目	備蓄量
防護服(ガウン)	150着
サージカルマスク	150枚
N95マスク	100枚
消毒液	500ml × 10本
使い捨て手袋(S/M/L)	計800枚
ディスポキャップ	200枚
フェイスガード	300個



# 3. 支援から見えてきたこと

---

人材確保への対策

# ① 感染リスクの回避

クラスターの中に入っていく不安

自分が感染するかもしれない

家族にも感染させてしまうかもしれない



徹底した感染防護体制と指導でリスク軽減

## ② 労務管理と処遇

### 派遣元が決めること

- 勤務時間・勤務日数・手当 等

### 派遣先が決めること

- 勤務シフト・業務内容 等

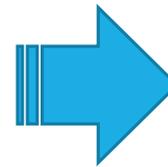
船橋市の職員は業務の指示は施設職員に従うこととしたが、労務や処遇は船橋市のルールに従った。

- ・毎日職員課に勤務時間の報告⇒職員課がデータ入力
- ・処遇は6月に条例改正

# ③派遣職員の生活への配慮

## ◆派遣職員の現地での生活

家族への感染リスクを考えると自宅からは通えない



宿泊先や生活物品の手配が必要

## ◆現地勤務終了後の生活

専門家は

家族や同僚の安心のため

PPEで支援しているから濃厚接触者ではない



健康観察期間の設定  
+PCR検査

## ④派遣職員が苦勞したこと

### 介助スタッフ

- 入所者の特徴や障害などの情報がない
- 聞ける職員がいない

施設では予め

本人の特徴や支援で気を付けることなどをデータ化しておくとのよいのでは？

### 事務・保健師

- 複数の機関間での情報共有
- 様々なセクションからの同様の問合せ

支援に入る機関は

情報の整理

窓口の一本化

## 4. 北総育成園での対応から 学んだこと

---

# 事前の備え

～船橋市から市内事業所に依頼したこと～

## ヒト

職員の健康管理

利用者の健康管理

利用者情報のデータ化

## モノ

物資の備蓄

物資の在庫管理

市全体での協力体制の構築

ご清聴ありがとうございました

---

